

News Release

プルデンシャル生命保険株式会社

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-13-10 プルデンシャルタワー
<http://www.prudential.co.jp>



2005 年 10 月 4 日

プルデンシャル生命保険株式会社

和歌山に支社開設

10 月 11 日より本格営業開始へ

プルデンシャル生命保険株式会社（本社 東京都千代田区永田町、代表取締役社長兼最高執行責任者 三森裕）は本日、全国で 79 番目となる営業拠点、和歌山支社を 10 月 1 日開設、10 月 11 日より本格的な営業を開始すると発表しました。和歌山県下では初めての拠点となりますが、近畿地方では三重県を除くすべての府県に拠点を設置したこととなります。

和歌山支社の新設は、弊社の重点施策である主要地方都市への積極的な進出を柱とする営業戦略の一環として決定したものです。

弊社は今回の和歌山支社を含む 5 支社の開設により、全国を 80 の拠点によって網羅することになりますが、大都市圏と地方の分布は 6 大都市圏（注 1）に 37 支社（構成比 46.3%）、主要地方都市に 43 支社（同 53.8%）の割合となっています。

これを、保有契約高でみると、各々 39.8%、60.2%の割合となっており、また過去 5 年間の保有契約高の伸長率で見ますと、平均で各々 11.1%、13.4%となるなど、地方都市が 6 大都市圏を凌駕する状況にあります。

ところで、和歌山支社開設の理由としては①支社開設前において既に 7,834 件の保有契約（保有契約高は 603 億円）を有しており、既存の支社からでは、サービスの十分な提供が難しくなってきたこと、②（注 2）和歌山県の一人当たりの預貯金が全国で 5 位、近畿地方でみると大阪府に次いで 2 位と高く、一世帯当たりの預貯金をみても全国で 6 位、近畿地域では奈良県に次いで 2 位と潜在的な死亡保障の需要開拓が見込めること、③新支社開設に当たって優秀な管理職の確保が整った——などが重要な決め手となりました。

執行役員常務（営業統括本部長）の谷川武士は、「支社開設にあたって、市場の絶対規模やリクルート可能人口などの基準をクリアしているかどうかを重要な判定基準としていますが、最も重要なポイントは、支社の経営を任せられる人材が育成、確保されているかどうかによって決められます。優秀なライフプランナーの採用・育成に傾注し、和歌山県における営業体制を盤石なものにしたいと考えています。当初は、数名からスタートして、1 年以内に 10 数名程度の陣容を整えたい」と抱負を語っています。

（注 1）6 大都市圏とは東京、大阪、名古屋、札幌、仙台、福岡の属する都道府県を指す。

（注 2）「保険実務」誌 平成 16 年度都道府県別統計号による